



**MIKASA** Corporate Profile

受付  
19.1.09  
発行センター



## ミカサに集う私たちは、あくなき技術を探求し、 人々に選ばれる“価値”を創造します。

ミカサのバレーボールがオリンピックに採用されて半世紀以上が経ちました。  
私たちが「バレーボールのMIKASA」として、世界に知られる企業となった背景にあったもの。  
それは、やはり「技術力」であると、私たちは自負しています。

第二次世界大戦以前の1932(昭和7)年、ミカサの前身である増田ゴム工業所にて「縫い目のないゴムボール」を開発しました。  
やがてこのボールが、日本における中空ボールのルーツとなり、広島の一企業であるわれわれを「バレーボールのMIKASA」として  
世界に知られるメーカーへと導くことになりました。

バレーボールのみならず様々な競技用ボールを製造する中で磨き続け、世界に認められたボール作りの技術は、  
工業用品という一見関わりのなさそうな分野にも貢献しています。

工業用品は競技用ボールに並ぶもう一つのミカサの柱であり、ゴム製品という世界になくてはならない素材を  
追究し続けているわれわれならではの技術で、船舶およびポンプ関連分野で確固たる地位を築きました。  
中でも水潤滑軸受は主力製品として、日本国内だけでなく海外からも高い評価を受けています。

弛まない努力と挑戦を経て、2017(平成29)年で創業100周年を迎えました。

現在は、時代の新たなニーズに対応すべく「第三の柱」となる事業を模索し、  
これまで大切に育んできたミカサブランドが、さらに多くの皆さまに愛される存在として成長できるよう、  
次なる100年に向けて、全社員が一丸となって切磋琢磨しています。  
さらなる挑戦とこだわり、ミカサは新たな“価値”の創造に向けて邁進します。

# Innovation for the next.



株式会社ミカサ  
代表取締役社長  
佐伯 祐二

### 会社概要

商号	株式会社ミカサ
所在地	広島市安佐北区安佐町久地1番地
代表者	代表取締役社長 佐伯 祐二
創業	1917年(大正6年)5月1日
資本金	1億2,000万円
工場敷地	19,868平方メートル(建坪延べ8,881平方メートル)
事業内容	<p>〈スポーツ用品〉</p> <p>競技用ボール、各種スポーツ用品 他</p> <p>〈工業用品〉</p> <p>船舶用水潤滑軸受(ゴム軸受・FFベアリング)</p> <p>ポンプ用水潤滑軸受(ゴム軸受・FFベアリング)</p> <p>推進軸ゴム巻き</p> <p>ゴムロール</p> <p>ハウリングパーツ</p>

### 企業理念

ミカサに集った私たちは、  
豊かな社会をつかっていくために、  
人の力を高めて価値を創造し、  
常に成長する企業を目指します。

### 経営方針

- 時代の変化に合わせた製品の開発を進め、  
お客様の満足度向上に貢献します。
- 失敗をチャレンジの糧として常に前向きに考え、  
積極的に行動します。
- 自然にやさしく人にやさしく、  
仲間への思いやりを大切にします。

# Ball / Sports Goods

■競技用ボール ■各種スポーツ用品 **ボール・スポーツ用品**

●ミカサのコーポレートスローガン

## Sports every day!

ボールを持つと笑顔があふれる。ボールを使った日々のスポーツを親むことで、心身ともに健全になり、いつまでも長く豊かな楽しい人生を過ごしてもらいたい。そんな思いを込めたボールは、多くのファンが熱狂する各種スポーツのフィールドで使用されています。学校教育やレクリエーションの現場など、世界のすべての人々が球技や運動によって生まれる喜びを充実感として欲しいと考えています。私たちの使命は、ボールで繋がるすべての人に感動・元気・笑顔を届けること。ミカサはこれからも、世代を越え、国境を越えて、世界中の人々を幸せにするスポーツ&ウェルネスを考える製品を、これからも提案し続けていきたいと思っています。



FIVB提供画像

# Industrial Products

**工業用品**

■船舶用水潤滑軸受(ゴム軸受・FFベアリング) ■ポンプ用水潤滑軸受(ゴム軸受・FFベアリング) ■推進軸ゴム巻き ■ゴムロール ■ボウリングパーツ



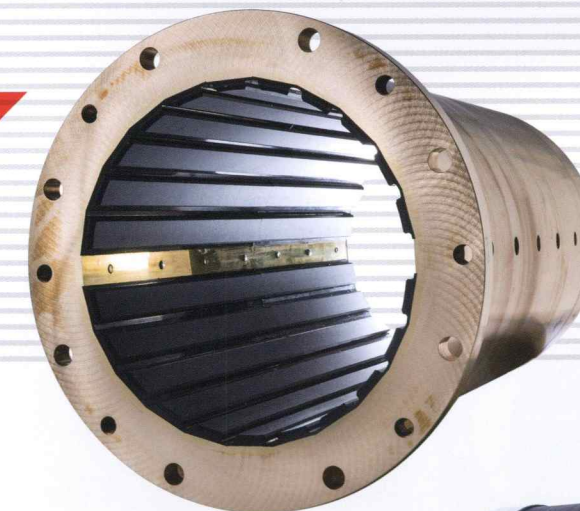
南極観測船「しらせ」



大型豪華客船「Norwegian Epic」

世界が認めた  
特殊技術と高い品質。  
そこには  
人が創り上げて来た  
“こだわり”と“技”が  
活きている。

地球環境を確実に



### 水潤滑軸受(FFベアリング)

自社開発したオリジナルの軸受である「FFベアリング」。水潤滑軸受として昔から使われているゴム軸受の場合、自己潤滑性が乏しいため、水切れなどが起きた場合瞬時に焼きついたりします。また、低速回転域では鳴動発生などの欠点を持っています。弊社FFベアリングは、ゴム軸受のそのような欠点を解消し、ゴムを挟み込んだ三層構造としております。その結果摩擦係数が非常に低く、水膜が形成されにくい低速回転域でも良好な潤滑性を示します。また、ゴム軸受の特徴である局部荷重を平均化する構造を持っており、高荷重下においても十分な性能を発揮する軸受です。そのため今後、海洋汚染が心配される大型船舶の油潤滑システムからの変換が可能な軸受として注目されています。

### 推進軸ゴム巻き

国土交通省の船舶安全法・船舶機関規則に基づき、推進軸の防食のためのゴム巻きを行っております。推進軸のゴム巻きは、回転トルク及び湿度変化などによる軸の伸縮・振り並びに外部からの衝撃に対して極めて強靱で、容易に剥離することがあってはなりません。弊社のゴム巻きは、接着層に非常に耐水性の優れたエポキシ樹脂を巻き、表面は外的な衝撃を吸収する目的で、強固な天然ゴムを配する多層構造で、完全に海水の浸透を防ぎます。また、航行中の推進軸のたわみ、振れ等に耐える接着力と弾力性を持っています。その為、弊社のゴム巻きは海水から炭素鋼の腐食を完全に守ることができ、大変信頼性の高いものとなっています。



スポーツ用品

ミカサバッグ(多色展開)

エアゲージ付きダブルアクション仕様ハンドポンプ

ホイッスル(多色展開)

ハンドポンプ

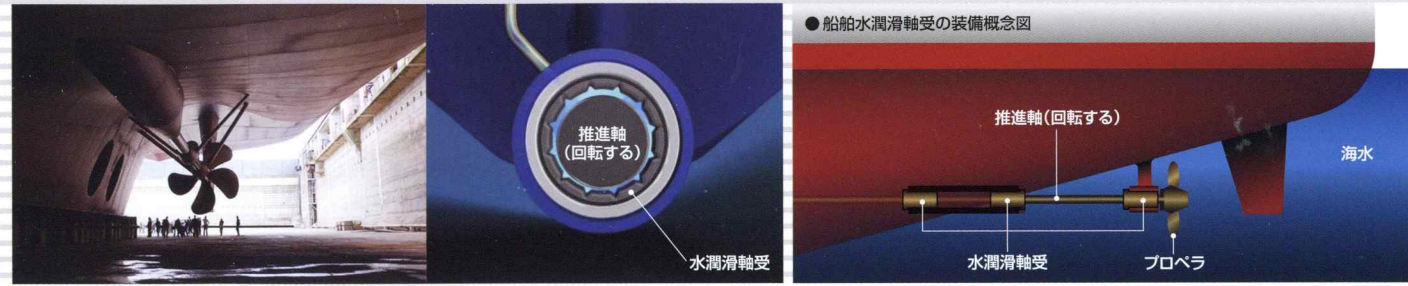
スマイルボール(はじめてのボール遊びから小学生までを対象)

ボールカゴ(多色展開)

弊社は、船舶用及び立軸斜流ポンプ用に使用される水潤滑軸受、船舶用推進ゴム巻き、鉄鋼用・製紙・樹脂板などのラインに使用されているゴムロール、ボウリングパーツといった、ミカサ独自の特殊技術を取り入れた製品を製造しています。

弊社のメイン製品として製造している船舶用の「軸受」は、水を潤滑剤として使用するため、地球環境に優しい軸受として多くの船舶で採用されています。これらの軸受は、高圧成型法を用いた特殊な製法で製作することで、シェルとの接着安定性を向上させるとともに、長年の使用に耐える構造であることが、世界各国から支持されています。

また、ゴムライニング技術に関しても高い技術力を有しており、推進軸ゴム巻きについては、各船級に認可されているなど、国内唯一のメーカーとして知られています。ゴムロールについても、成型機と高温水加硫の併用によって、内部欠陥が少なく安定した製品として、お客様から絶大な信頼を頂いています。



●船舶水潤滑軸受の装備概念図



守る製品だからこそ、妥協は許されない

世界が認めたミカサの主要工業用製品

← 水潤滑軸受(ゴム軸受)

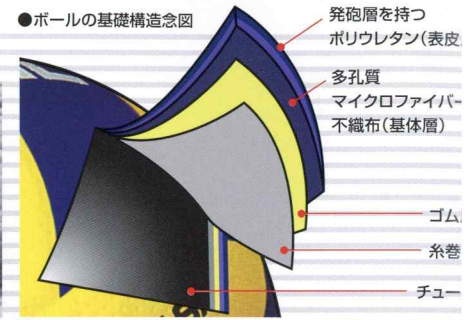
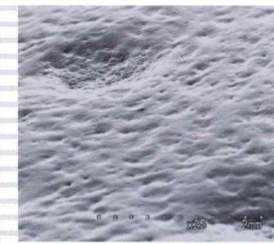
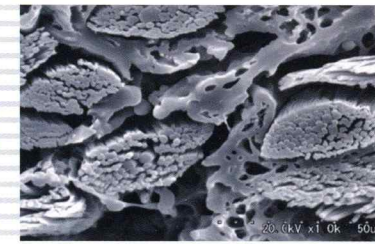
合成ゴムを摺動材に用いた軸受です。ゴムの高速摺動状態で水膜を形成しやすい性質を利用しています。ゴムはたわみ易く局部的な荷重を平均化する特徴を持っています。弊社のゴム軸受はゴム材質に弊社オリジナルの摺動性及び耐摩耗性に優れた合成ゴムを使用しており、金属シェルとの接着については、特殊な製法によって強固で長期安定性を持つ優れた製品となっています。

→ ゴムロール

製鉄所の冷延設備ラインでは、コイルを連続的に酸洗、脱脂、焼鈍、メッキ等を行っており、そのラインのなかで、鉄板を引っ張ったり、液を絞ったり、方向を変えるなど、さまざまな箇所でその目的に応じたゴムロールが使用されています。また、製紙工場のラインにも弊社ゴムロールが使われています。鉄鋼用および製紙用のゴムロールは、荷重や熱、薬液などの悪条件下で使用されます。弊社では永年の技術開発により、ゴムの配合技術・成型方法など独自の技術によって信頼される製品をユーザー様にご提供しています。

国際バレーボール連盟(FIVB)の認定公式球であり、バレーボールの最高峰として世界のトッププレーヤーから絶大な評価を受けたMVA200。これまでのMVA200以上にプレーヤーのポテンシャルを最大限に引き出すボールの魅力を高めるには何が必要かを考えてみて誕生したのがV200W。V200Wは従来のバレーボールよりも視認性を向上させ、ボール周りの気流を左右する空力特性をバレーボールに“最適化”しました。V200Wを設計するにあたり、わたしたちはボールの大きさや重さ、デザイン、跳ね方、手に当たるときの衝撃、コントロール性など細部に至るボールの基礎特性の検証を積み重ねました。さらに、競技用ボールに求められるさまざまな状況を想定しています。近年ではボールの飛び方に影響するパネルの形状や表面の微細な凹凸などの構造についての研究も行っており、最新の成果を反映させています。いつの日も世界のトッププレーヤーから支持される理想的なボールを目指し、ミカサはこれからも最高品質のボールを追求し続けます。

V200W (国際バレーボール連盟(FIVB)の認定を経て、2018年に誕生しました。) 主催の国際大会、V・プレミアリーグ、V・チャレンジリーグ公式試合球



人工皮革のマイクロファイバーとポリウレタン発砲層 人工皮革表面の二重シボ構造



MIKASA 知名度より、満足度で選ばれる企業

五輪で公式球として採用されたミカサボールの変遷

年度	場所	バレーボール	ビーチバレーボール	ウォーターポロ	バスケットボール
1964年	東京	○白色天皮18枚/ネルMG-V5			○茶色天皮8枚/ネルBL-100
1968年	メキシコ				↓
1972年	ミュンヘン	↓			↓
1976年	モントリオール				
1980年	モスクワ	↓		○青黄ゴムボール18枚タイプW6000	
1984年	ロサンゼルス	↓		↓	
1988年	ソウル	↓		↓	
1992年	バルセロナ	↓		↓	
1996年	アトランタ	↓	○青黄白皮(3色)18枚/ネルミシン縫いVLS200 (手縫いも機械縫いも同じ型番)	↓	
2000年	シドニー	○青黄合皮(3色)18枚/ネルMVL200	↓	↓	
2004年	アテネ	○青黄合皮(3色)18枚/ネルMVP200	↓	↓	
2008年	北京	○青黄合皮(2色)8枚/ネルMVA200	○青黄白皮(3色)18枚/ネルミシン縫いVLS200	○青黄(2色)ゴムボール18枚タイプW6000C	
2012年	ロンドン	↓	○青黄白皮(3色)10枚/ネルミシン縫いVLS300	○青黄ピンク(3色)ゴムボールW6000W	
2016年	リオデジャネイロ	↓	↓	↓	
		○青黄合皮(2色)18枚/ネルV200W	↓	↓	

# MIKASA

株式会社 **ミカサ**

本 社 / 〒730-3362

広島市安佐北区安佐町久地1番地

TEL.082-810-3910(代)

FAX.082-837-3915

<http://mikasasports.co.jp>



Mikasa 本社

## [ 本社 ]

### 《 総務部 》

TEL.082-810-3910 FAX.082-810-3915

### 《 経理部 》

TEL.082-810-3913 FAX.082-810-3915

### 《 購買部 》

TEL.082-810-3918 FAX.082-837-3948

### 《 新規事業企画室 》

TEL.082-810-3924 FAX.082-837-3949

### 《 研究センター 》

TEL.082-810-3924 FAX.082-837-3949

### 《 工業用品部 》

営業 TEL.082-810-3930 FAX.082-810-3947

生産技術 TEL.082-810-3931 FAX.082-810-3947

### 《 ボール・スポーツ用品部 》

開発 TEL.082-810-3923 FAX.082-837-3949

品質保証 TEL.082-810-3926 FAX.082-837-3949

### 《 海外営業部 》

TEL.082-810-3922 FAX.082-837-3948

## [ 物流センター ]

〒731-0211 広島市安佐北区三入4丁目9-3

TEL.082-810-1234 FAX.082-810-1288

## [ 支店・営業所 ]

### 《 国内営業部 》

#### 東京支店

〒110-0015 東京都台東区東上野6-5-8 林ビル3階

TEL.03-3843-4671 FAX.03-3845-4750

#### 大阪支店

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町9-23 モチノキビル4階

TEL.06-6761-8441 FAX.06-6761-8447

#### 仙台営業所

〒983-0044 仙台市宮城野区宮千代3-5-13

TEL.022-231-5331 FAX.022-782-5970

#### 名古屋営業所

〒460-0012 名古屋市中区金山1-9-19 ミズノビル10階

TEL.052-212-5961 FAX.052-212-5962

#### 広島営業所

〒731-3362 広島市安佐北区安佐町久地1番地

TEL.082-810-3920 FAX.082-837-3948

#### 福岡営業所

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル6階

TEL.092-431-6950 FAX.092-481-0367

## MIKASA USA, INC.

556 Vanguard Way, Unit D, Brea, California 92821 U.S.A.

TEL: +1-949-863-1588 / FAX: +1-949-863-7029

## MIKASA INDUSTRIES (THAILAND) CO., LTD.

EASTERN SEABOARD INDUSTRIAL ESTATE, 107/16 MOON4,

AMPHUR PLUAK DAENG, RAYONG 21140

TEL: +66-38-955400-2

## MIKASA SPORTS (CAMBODIA) CO., LTD.

NEANG KOK KOH KONG SPECIAL ECONOMIC ZONE,

NEAG KOK VILLAGE, PAKKLONG COMMUNE,

MONDUL SEYMA DISTRICT, KOH KONG PROVINCE, CAMBODIA

TEL: +855(0)35-672-4040



## ミカサネットワーク

ミカサは、世界80カ国のグループネットワークを通じて、120カ国以上に信頼の商品をお届けしております。